地域戦略人材とは

多面的な性質をもつ地域の課題解決に向けて異なる専門分野の多様な人材を統合し、 調整する新しいリーダー

- ・幅広い文理横断の知識や創造力
- ・変化に対応する力
- ・異なる分野のネットワーク結節点となるためのコミュニケーション力等

必要となる改革の方向性

- ✓ 本学第3次マスタープラン・INNOVATE 5・MIG s 2026を踏まえた人材育成
- ✔ 超スマート社会の中で地域を支え、活躍する人材を育成する教育プログラム構築
- ✔ 全学横断的な教育改革の実現に向けた組織改革、教職協働体制の確立
- ✔ 目指す人材像の育成に向けた地域・社会とのインタラクション強化

【事業方針】

- ・ 地学連携・産学協創による新しい教育プログラムの実現
- 学内第3のマネジメント組織 = 総合学修支援機構DACを司令塔とする全学横断的な教育改革の実現、ガバナンス強化
- 生涯を通じた学びの体制構築による人材の好循環促進、社会とのインタラクション強化

事業概要

クロスディシプリン 教育ラボラトリー

学部 学科

学部・学科の枠を超えた 教育活動の活性化

生涯を通じて学び 続ける 体制の構築 データサイエンス 教育ラボラトリー

図書館による総合学修支援

令和 2 年度までに取り組んでいる事項(今後も拡大・充実)

- ・DAC(機構長:学長)の司令塔機能強化、学長補佐の協働による 学内組織(教育・研究・地域連携)の連携強化
- ・大学のビジョン達成に向けたFD・SDの徹底(FD・SD手当の支給)
- ・教学IR体制の組織・運営強化(エビデンスに基づくプログラム開発)
- ・DACポートフォリオの開発と活用(学修成果の可視化による育成強化)
- ・専属チューターによる共通教育の目標達成サポート体制構築
- ・新教育分野開発のためのラボラトリーの設置 (1)クロスディシプリン教育ラボ(学融合)
 - ②データサイエンス教育ラボ (文理融合)

教職協働による学内第三の組織 =総合学修支援機構DAC【司令塔】

推進力

第3次マスタープラン

「大正大学100年、魅力化構想とそれを実現するための働き方改革」

INNOVATE 5 MIG s 2026

教学マネジメント改革

- ○総合政策会議の新設による教職協働体制の構築
- ○教育改革特別委員会(新設)による評価・助言
 - ・教学IRの強化、推進
 - ・TSRマネジメント(本学独自の自己点検システム)
 - ・学外有識者による外部評価委員会の機能拡大(DACと連携)

地域・社会とのインタラクション強化

地学連携

地域構想研究所

- 地域人主義、新共生主義の具体化と 地域活性化に貢献する教育プログラム開発
 - ·広域地域自治体連携(全国92)
 - ・公的組織・団体との連携
 - ・地方大学との連携(10)
 - ・地域創生に向けたプロジェクト研究(5)
 - ・地域創生の総合情報誌「地域人」の刊行(通刊60)
 - ・地域活性化に貢献するプログラム開発

産学協創

DACコミュニケーション 研究室

- Society5.0時代の人材育成に向けた企業との 協創プログラム開発(アントレプレナーシップ)
 - ・ソフトバンク(株)との協同開発・研究
 - ・近畿日本ツーリストとの協定
 - ・東武鉄道グループ(長期インターンシップ他)

フィールド学修